

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム つぶぞろい

## 目標達成計画

作成日: 平成 30 年1月1日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

### 【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	夜間の災害を想定した訓練がされていないのが課題です。また備蓄品の布団の利用方法を消防署の指導を受けて利用者のさらなる安全の確保に期待します	年2回の消防訓練のうち1回は夜間の災害を想定した訓練を行う。また、備蓄品の布団の利用方法を消防署の指導を受けて考慮する。当然訓練もそうだが火事を起さない火気の注意事項を再度確認し職員全体で確認しあう。	年間計画を作成し事前に参加者に告知し事業所全体とマンションの方にも協力していただいで事を進める。	12ヶ月
2	49	足の衰えでなかなか外出する事が少なくなってきた事、家族の協力が得られない事で遠出は出来ていない状態です。社会資源を使い地域の協力を得て、外出の機会を作ることに期待します。	地域との交流を持続させ小学校との連携やマンション住民とのより以上の交流を深め地域の行事に参加できるようにする。	ADLの低下を日中の利用者のできる範囲でのリハビリで低下する速度を少なくするように心がける。	12ヶ月
					月
					月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。